

吉本 明平

よしもと あきひら / Yoshimoto Akihira

<p>所属・役職</p>	<p>(一財)全国地域情報化推進協会 (APPLIC) 担当部長 関東学院大学 非常勤講師 一般財団法人情報法制研究所 上席研究員</p>	
<p>活動拠点</p>	<p>東京・神奈川</p>	
<p>略歴</p>	<p>1993年 NEC 入社。 2005年 (一財)全国地域情報化推進協会 (APPLIC) 創設 (現職)。 2017年 関東学院大学非常勤講師就任 (現職)。 2018年 一般財団法人情報法制研究所上席研究員就任 (現職)。 2020年 総務省「地方自治体のDX推進に係る検討会」構成員任命。</p>	
<p>こんなことを 支援できます</p>	<p>①自治体システム標準化・DX推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体システムの標準化・共通化・ガバメントクラウド移行に関する相談・助言 自治体DX推進計画の策定・推進に向けた支援 (総務省検討会構成員としての最新知見を提供) 行政手続オンライン化・電子政府・電子自治体に推進に関する全般的な助言 地域情報プラットフォーム・データ連携基盤の活用に関するアドバイス <p>②デジタル社会への対応に対する気運醸成、人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル社会へ対応していくための職員意識の改革 デジタル社会に対する基本的な認識の整理や対応方針への助言 <p>③生成AIに関するガバナンス検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体における生成AI活用に伴うガバナンス推進に関する助言 	
<p>自治体向け メッセージ</p>	<p>デジタル社会という新しい常識に対応すべく自治体はDXを推進しなければなりません。従来の価値観を大きく変容 (Transform) させる必要性に迫られています。社会基盤としての行政が大きな変革を迎えている今こそ、変化をチャンスと捉え、積極的に前に進んでゆかなければなりません。</p>	

<主な専門分野> ※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

生成 生成AI活用

DD デジタルデバйд対策

標 自治体システムの標準化・共通化

<地域情報化に関する実績>

1993年 NEC入社。地方公共団体関連のSIや電子政府・電子自治体関連コンサルに従事。

2005年 (財)全国地域情報化推進協議会(APPLIC前身)に参加、APPLIC立ち上げ。2006年より初代事務局員として地域情報プラットフォーム標準仕様の策定に携わる。

2009年 NECに復帰し、総務省等の調査研究事業に従事。2014年 APPLICに復職。官民データ活用推進計画策定支援・パブリッククラウド活用検討・データ利活用検討等を担当。

2017年 関東学院大学非常勤講師就任。2018年 一般財団法人情報法制研究所上席研究員就任。

総務省「地方自治体のDX推進に係る検討会」構成員、「自治体システム等標準化検討会」構成員として自治体DX推進手順書・標準仕様策定に直接携わっている(現在も継続)